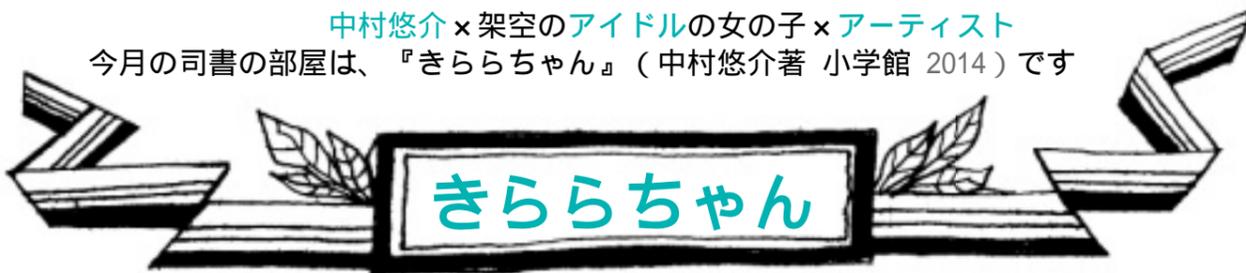


中村悠介 × 架空のアイドルの女の子 × アーティスト

今月の司書の部屋は、『きららちゃん』（中村悠介著 小学館 2014）です



『謎解きはディナーのあとで』（東川篤哉著 小学館文庫 2012）の表紙絵や、『夜は短し歩けよ乙女』（森見登美彦著 角川文庫 2008）の表紙絵、

AJIAN KUNG-FU GENERATIONのCDジャケットで有名なイラストレーター中村悠介が小説誌の「きらら」（小学館刊）

2009年10月号～2013年12月号の間に表紙として

描き下ろした架空のアイドルの女の子「きららちゃん」。

そのイラストにさまざまな豪華アーティストたちが詩をつけました。

画集と詩集のコラボレーションのイラストブックです。

ひとりひとりまったくちがう架空のアイドルの女の子

きららちゃんがとにかくおしゃれでかわいい！

中村悠介のビビットで繊細な線とカラーで

描かれた1ページ1ページはその1ページのあちこちに

壮大な物語が広がっています。

中村悠介のイラストの魅力はそこにあると思います。

見ているだけでその物語にすいこまれていくような...

まったくちがうアイテムや服や景色の組み合わせ

（その服にそのアイテムをあわせちゃうのね！？）なのに、

しっくりくる、これは中村悠介マジックだといつも感じるのです！

見ていていつも楽しい気持ちにさせてくれます。

また、中村悠介のかく女の子たちはかわいいのに、

どこか物憂げで他人をよせつけないような孤高な表情も

また魅力的です。（横顔もとても美しいですね！）

髪型も服装も化粧も多種多様な「きららちゃん」がいっぱい

わたしの推しきららちゃんは、

黒縁めがねがかわいい「リーディングリーディング」です。

あなたの推しきららちゃんはどの子ですか？

そんないろんなきららちゃんにインスパイアされて、詩をつけたのが、女性3人組バンドのチャットモンチーの元ドラムや

Kinki Kidsやアイドルリング!!!らに楽曲提供を行い、自身も

シンガーである堂島孝平、「アイ」や「鱗」など数々のヒット曲を

発表するシンガーソングライターの秦基博、

「A perfect sky」で紅白歌合戦にも出演したBONNIEPINK etc...の

これまた豪華なアーティストたち！

イラストから溢れ出す感情や世界が

詩のあちこちにちりばめられています。

ミュージシャンならではの言葉選びにも注目です。

曲をつけて歌にしてきららちゃんアルバムを

つくってほしいくらいすてきな詩たちです。

イラストと詩を照らせ合わせながら

眺めてみるのも楽しいかも。